

特定開発事業の概要

【令和5年度】

公表表形式

Table with columns for project details, building specifications, energy use, and environmental impact. Includes sub-headers for '特定開発事業の概要' and '温暖効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容'. Rows are numbered 001, 002, 003, and 004.

番号	特定開発事業の名称	特定開発事業を行う土地の位置及び区画	特定開発事業者	特定開発事業の目的	特定開発事業の概要					温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容					再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果※1									特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の計画の目標	特定建築物に係る地球温暖化対策の措置の計画の結果	工事の着手予定年月日	工事の完了予定年月日	届出の状況	
					予定建築物の概要		延べ面積 (㎡)	延べ面積の合計 (㎡)	備考	エネルギー使用の合理化	ヒートアイランド現象の緩和	交通環境への配慮	緑の保全と創出	工事に係る配慮	太陽光発電			その他			変更届	完了届							
					棟番号	用途									定格出力 (kw)	太陽熱利用	バイオマス発電・熱利用	風力発電	水力発電	温度差熱利用			温熱回収型給湯器					LED照明設備	ヒートポンプ給湯器
010	(仮称) 株式会社榊橋商會新小田原工場新築工事	小田原市堀之内字塚田2番1・12・39番3, 41番6, 49番2・6	株式会社榊橋商會代表取締役 榊橋和弘	クリーニング工場を建設する	14869.54 ㎡(宅地14865.56+公共施設用地3.98)	11,771.62	21,211.77	建築面積：6027.60㎡ 構造：鉄骨造 地上2階建て	・LED照明設備を導入した。	・開発事業によって生じた緑地・造成法面等を緑化した。(緑化面積：453.82㎡)	・自転車が利用可能な通路等を設置した。	・主に真側において、防落柵を整備し緑化した。 ・造成法面等、造営箇所において、在来種による緑化をした。(サツキツツジ)。 ・開発事業によって生じた緑地・造成法面等を緑化した。(緑化面積：453.82㎡)(再掲)	・車両、重機のアイドリングストップの推進等、省エネルギー運転を実施した。	△	△	●	△コージェネ	総合評価 B+以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクル CO2 排出率 80%以下 ヒートアイランド現象の緩和 スコア3以上	総合評価 B- 地球温暖化への配慮 ライフサイクル CO2 排出率 89% ヒートアイランド現象の緩和 スコア 2.5	2022/6/30	2023/11/17		2023/12/15						
					合計																								

※1 「再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果の表記の説明」

△：検討を行った設備

●：検討を行い、導入を予定している設備

○：検討を行い、全量発電するために導入を予定している設備

※2 「再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果」の「その他設備」欄における表記の説明

高効率空調設備：ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備

LPガス自動車：ディーゼル代替LPガス自動車

コージェネ：コージェネレーションシステム (ガスエンジン給湯器及び燃料電池以外で、エネルギー消費効率の高いものに限る。)

EBS：エネルギーマネジメントシステム (エネルギー消費量の計測、記録及び表示並びにエネルギー利用設備の制御を行う機能を有するものに限る。)

※3 「届出状況」の「変更届」欄における変更事項の表記の説明

措置の内容：温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容

再エネ活用検討：再生可能エネルギー等の活用に係る検討の結果に変更があった場合

措置及び評価の目標：特定建築物に係る地球温暖化対策の措置及び評価の目標に変更があった場合